

## 常盤木学園部活動ガイドライン及び部活動指導の手引

基本的な考え方：発達段階にある生徒達の運動、栄養、休養のバランスが取れた生活により、学習活動との両立を図るために基準を設ける。

練習は1日に付き3時間程度とし、週1日の休養日を設ける。

朝練習については、授業開始前の時間帯であることを考慮した内容と強度となるよう計画する。

ハイシーズンを大会前等に設定する場合は、シーズン後の休養によるバランスを取ること。

社会教育との連携を視野に入れる。

指導者は生徒の健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育むという部活動本来の目的を忘れずバランスの取れた運営と指導を実施する。

大会結果等の目標設定は生徒達の自主性に依るものとし、指導者からの押しつけはしない。

体罰や各種ハラスメント、又度を越しての脅迫的な言葉は禁止とする。

肯定的未来指向のコーチングを身に付けること。

指導者と生徒の間には信頼関係を築き、生徒のリーダーシップも育むこと。

以上は2019年4月から実施する。